

平成 29 年 9 月市会について

平成 29 年 9 月から 10 月にかけて実施されました平成 29 年定例会（9 月市会）について、以下のとおり報告します。

1 平成 29 年度経営評価（平成 28 年度事業）の配布

- 委員の皆様より頂いた様々な御意見・御指摘を踏まえて作成した「平成 29 年度京都市水道事業・公共下水道事業経営評価（平成 28 年度事業）」について、9 月 21 日の本会議にて報告（席上配布）しました。

2 平成 28 年度決算等の認定・可決

- 以下の決算について、認定されました。
 - ・ 平成 28 年度京都市水道事業特別会計決算
 - ・ 平成 28 年度京都市公共下水道事業特別会計決算
 - ・ 平成 28 年度京都市地域水道特別会計歳入歳出決算
 - ・ 平成 28 年度京都市京北地域水道特別会計歳入歳出決算
 - ・ 平成 28 年度京都市特定環境保全公共下水道特別会計歳入歳出決算
 - ※ 地域水道特別会計、京北地域水道特別会計及び特定環境保全公共下水道特別会計については、山間地域における上下水道事業の水道事業及び公共下水道事業への統合に伴い平成 28 年度で打ち切りとなりました。
- （参考） 資料 6（参考③）「平成 28 年度京都市水道事業・公共下水道事業決算概要」
- 以下の未処分利益剰余金の処分について、可決されました。
 - ・ 平成 28 年度京都市水道事業特別会計未処分利益剰余金の処分
 - ※ 資本金への組入れ及び建設改良積立金への積立てのため、未処分利益剰余金を処分するものです。
 - ・ 平成 28 年度京都市公共下水道事業特別会計未処分利益剰余金の処分
 - ※ 資本金への組入れ及び減債積立金への積立てのため、未処分利益剰余金を処分するものです。

3 平成 29 年度京都市公共下水道事業特別会計補正予算等について

- 本年度から平成 52 年度まで実施する下水汚泥固形燃料化事業に関して、当事業実施に係る費用 100 億円及び既設焼却炉の撤去費用 10 億円の合計 110 億円について、債務負担行為を設定する補正予算等を提案し、可決されました。
- 当事業は、鳥羽水環境保全センターの老朽化した既存焼却炉を固形燃焼化炉として更新するもので、施設の設計・建設から、20 年間の運転管理、生成される固形燃料の販売までの業務を一括して民間事業者に委託する DBO 方式により実施するものです。



琵琶湖疏水通船 平成30年春からの本格運航について

当局が参画する「琵琶湖疏水沿線魅力創造協議会」において、明治維新150年の節目となる平成30年の春から、琵琶湖疏水通船の本格運航を開始します。

1 実施期間

平成30年3月29日（木）～ 11月30日（金）
（春と秋を中心に82日営業運航 別紙カレンダー参照）

2 予約開始

平成30年2月1日（木）から
びわ湖疏水船受付事務局（JTB西日本京都支店内）にて受付開始

3 運航ダイヤ

【下り便】 1日5便 所要時間約55分（定員12名）

	大津発	山科着・発	蹴上着
下り1便	9:00	—	9:55
下り2便	9:15	9:40／9:50	10:20
下り3便	12:25	—	13:20
下り4便	12:45	—	13:40
下り5便	15:45	—	16:40

【上り便】 1日4便 所要時間約35分（定員8～12名 ※調整中）

	蹴上発	山科着・発	大津着
上り1便	10:45	—	11:20
上り2便	11:05	—	11:40
上り3便	14:10	—	14:45
上り4便	14:30	—	15:05

※各乗船場での案内開始は、各出航時間の20分前を予定

※到着時間は前後する場合があります。

4 乗船料金

	通常期	繁忙期	トップ期
適用日	月・木・金（平日） （トップ期を除く）	土・日・祝	桜、紅葉、大型連休等 （トップ期は毎日運航）
料金	4,000 円	5,000 円	8,000 円

※下り便・上り便同額

※大人・小人同額（ただし3歳未満の幼児は保護者の膝の上への同席に限り無料）

※上記以外に、各旅行会社が催行する旅行商品として販売を予定

5 運航区間

明治23(1890)年に完成した第一琵琶湖疏水のうち、大津～蹴上間の7.8kmの区間を運航

【大津乗下船場】 滋賀県大津市大門通

【蹴上乗下船場】 京都府京都市山科区日ノ岡夷谷町

【山科乗下船場】 京都府京都市山科区四ノ宮柳山町



(参考：航路イメージ)



春から新造船が就航！！

■旧御所水道ポンプ室の保存活用について

通船の蹴上乗下船場に位置する旧御所水道ポンプ室については、建物を保存するだけでなく、有効な方法で活用し、琵琶湖疏水の新たな魅力の創出につなげていくため、専門的な見地からの御意見や御助言をいただく「旧御所水道ポンプ室の保存・活用に係る懇談会」を設置し、現在、保存活用に向けた検討を進めています。



平成30年度運航カレンダー <営業82日>

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
2月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水			
	☆																														
3月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
4月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◇			◇	◎	◎	◎	◇	◇		◇	◇	◎	◎	◇			◇	◇	◎	◎	◎	◎
5月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
	◎	◎	◎	◎	◎	◎			◇	◇	◇	◎	◎	◇			◇	◇	◇	◎	◇	◇		◇	◇	◎	◎	◇			
6月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
7月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
8月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
9月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
10月	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
						◎	◎	◎				◎	◎	◎							◎	◎			◇	◇	◎	◇			
11月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
	◇	◇	◎	◎	◇			◇	◇	◎	◎	◇			◇	◇	◇	◎	◎	◇	水	木	◎	◎	◎	◎	◎	◎			

☆＝発売開始

★＝カットオーバーセレモニー

◎＝トップ期（桜・GW・紅葉），○＝繁忙期（土・日・祝日），◇＝通常期

「水道事業・公共下水道事業 環境報告書 2017」の発行について

上下水道局が実施する環境にやさしい取組とその結果について取りまとめた「水道事業・公共下水道事業 環境報告書 2017」を平成29年11月に発行しましたので、以下のとおり御報告します。

1 発行の目的

京都市上下水道局では、市民の皆さまに安全・安心な水道水を安定的にお届けするとともに、御使用いただいた水をきれいにして河川に返し、快適で衛生的な生活の維持と水環境の保全に努めています。しかしながら、この事業活動には、多くの資源やエネルギーを使い、温室効果ガスを排出するなど、環境に負荷を与えています。そこで、再生可能エネルギーの利用や省エネルギーを推進し、温室効果ガスの排出削減及び資源の有効利用等に局を挙げて取り組んでいます。

さらに、「京都議定書」誕生の地である京都に相応しい低炭素・循環型まちづくりに貢献するために、下水処理の過程で発生させた消化ガスを都市ガスの代替燃料として利用拡大を図るなど、下水道資源の更なる有効利用を進め、率先して環境にやさしい取組を推進しています。

環境報告書は、これらの環境にやさしい取組とその費用・効果を、市民の皆さまに分かりやすくお知らせし、御理解いただくことを目的として、平成17年度から毎年度発行しています。

2 掲載内容

(1) 環境にやさしい取組について

水道事業・公共下水道事業の環境への影響や、上下水道局が行っている環境にやさしい取組の内容を紹介しています。

(2) 環境にやさしい取組の結果

事業運営に使用した電力や排出した温室効果ガス等の内容、事業の環境保全にかかった費用とその効果について紹介しています。

3 作成部数、配架及び配布場所等

(1) 作成部数 1,500部

(2) 配架及び配布場所

市役所、各区役所・支所、市立図書館、京(みやこ)エコロジーセンター、上下水道局本庁舎「お客さま窓口サービスコーナー」、上下水道局各営業所、琵琶湖疏水記念館、市内の大学・高等学校

(3) 配架及び配布開始日 平成29年11月8日(水)

(4) ホームページへの掲載

上下水道局ホームページにおいて公開しています。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/suido/category/175-2-6-1-0-0-0-0-0-0-0.html>



【参考】

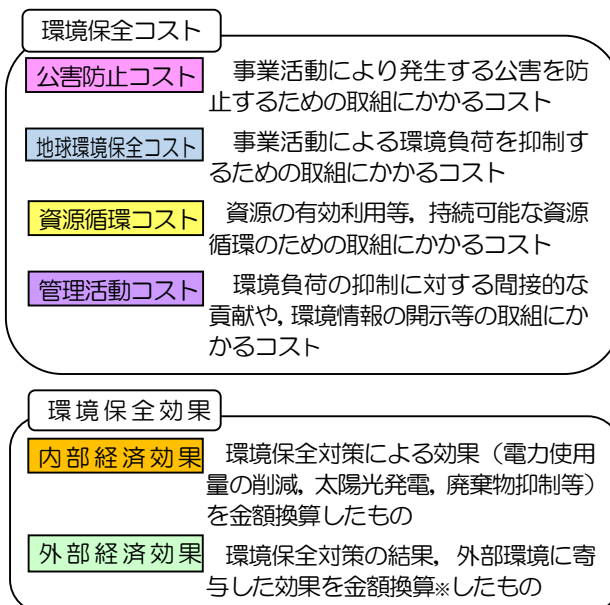
1 本市の環境報告書の特徴

- ① 水道事業・公共下水道事業を一体的に捉えて作成しています（政令市20都市と東京都を合わせた21都市中、水道事業・公共下水道事業一体の環境報告書を作成しているのは、本市のほか、川崎市、名古屋市、北九州市、熊本市の5都市）。
- ② 取組に要した費用と得られた効果を「環境会計」として金額に換算するなど、できる限り定量的な情報を掲載しています。
- ③ 環境会計については、環境保全の効果として、内部経済効果（電力使用量削減等による経費節減額）に加え、外部経済効果（温室効果ガスや大気汚染物質の排出抑制等の効果を金額に換算したもの）まで取り入れて評価しています。

■ 平成28年度環境会計



■ 環境会計の構成



※ 金額換算には、LIME2（被害算定型環境影響評価手法）によるダメージコスト係数を用いている。

2 環境報告書の構成

第1部 環境にやさしい取組について

- 1 京都市の水道事業・公共下水道事業
- 2 環境にやさしい取組の内容
 - ・ 公共用水域の水質保全（高度処理、合流式下水道の改善）
 - ・ 再生可能エネルギーの利用（太陽光発電、下水汚泥の有効利用）
 - ・ 省エネルギーの推進（電力削減、省エネ機器の導入）
 - ・ 温室効果ガス、大気汚染物質の排出抑制（下水汚泥焼却の適正化）
 - ・ 資源の有効利用（漏水防止、下水処理水の有効利用）
 - ・ 環境マネジメントシステム（環境にやさしいオフィス活動）
 - ・ ヒートアイランド対策（打ち水、ミスト装置、施設緑化）
 - ・ その他の環境にやさしい取組（オゾン処理、紫外線消毒）

第2部 環境にやさしい取組の結果

- 1 環境にかかわる物質収支
- 2 電力使用量と温室効果ガス排出量
- 3 環境会計

環境報告書 2017 発行のお知らせ



京都市上下水道局では、環境への負荷を削減、抑制するために、環境にやさしい様々な取組を職員が一丸となって実施しています。

「水道事業・公共下水道事業 環境報告書 2017」では、これらの取組を詳しく説明していますが、ここでは、その一部をご紹介します。



平成 28 年度実績

平成 28 年度発電実績
450 万 kWh

平成 28 年度は、ご家庭で 1 年に使われる電力の約 **970 世帯分**を太陽光発電設備で発電しました！



太陽光発電設備

大規模発電設備 4 箇所
小規模発電設備 11 箇所
(10~22kW)

打ち水大作戦

打ち水で
まちを涼しく！



下水汚泥から
ガスをつくる

平成 28 年度は、ご家庭で 1 年に使われるガスの約 **4,000 世帯分**の消化ガスを有効利用しました！

京(みやこ)の駅ミスト



ミストでイベント会場やバスのりばを涼しく！

汚泥消化タンク



平成 30 年度には、建設中の卵形消化タンク等が完成し、**消化ガスが倍増**します！



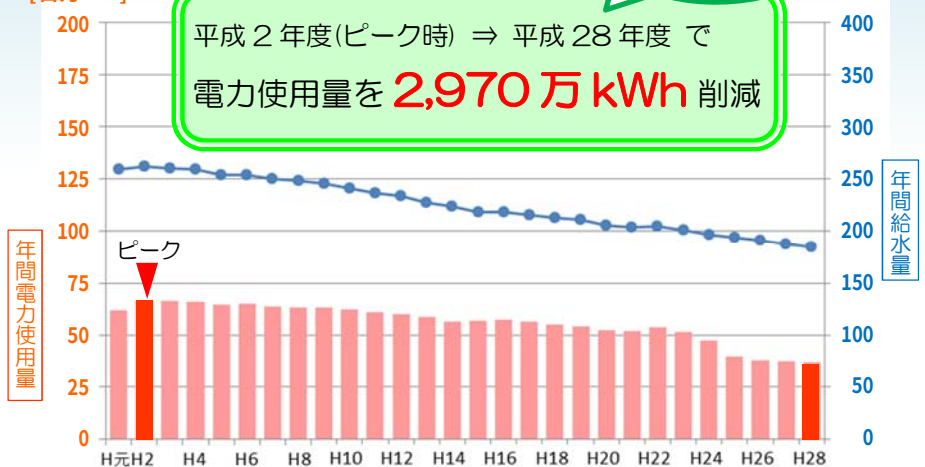


給水量と電力使用量(水道)

ご家庭で1年に
使われる電力の
約 6,400 世帯分
を削減しました！

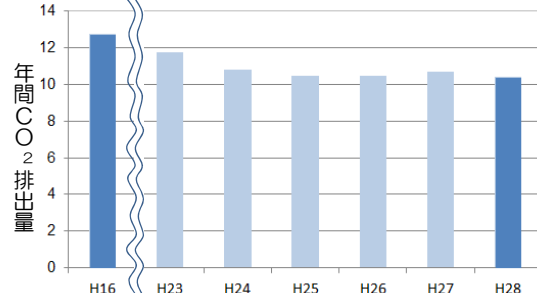
[百万 kWh]

平成 2 年度(ピーク時) ⇒ 平成 28 年度 で
電力使用量を **2,970 万 kWh** 削減



CO₂ 排出量

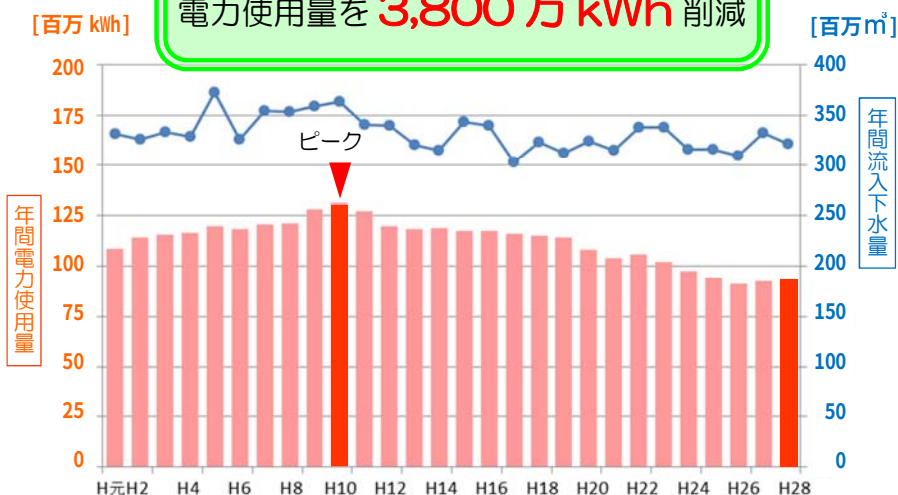
[万 t-CO₂]



流入下水量と電力使用量(下水道)

ご家庭で1年に
使われる電力の
約 8,100 世帯分
を削減しました！

平成 10 年度(ピーク時) ⇒ 平成 28 年度 で
電力使用量を **3,800 万 kWh** 削減



平成 16 年度(基準年) ⇒ 平成 28 年度 で
CO₂ 排出量を **23,200 t** 削減

自家用車が1年に排出
するCO₂に換算すると、
約 16,000 台分を削減
しました！

平成 28 年度にかかった費用は…

9 億 2,000 万円

省エネルギー等による経済効果は…

13 億 7,000 万円

詳しくは環境報告書 2017 の
18 ページを見てね♪

環境保全にかかる費用は
どのくらいだと思う？



環境報告書 2017 は、
ホームページからダウン
ロードできます。
←QRコードでアクセス！

京都市上下水道局 環境報告書

検索



京都市上下水道局
マスコットキャラクター
ホテルのひかりちゃん



京都市上下水道局
マスコットキャラクター
すみと
ホテルの澄都くん

京の水道水
世界最高水準

うるおいのしずく、あなたへ。

京都市上下水道局 技術監理室 監理課
〒601-8004 京都市南区東九条東山王町 12
電話 075-672-7744 FAX 075-682-2274